

# 地産地消等ノウハウを実践者に学ぶセミナー 東京会場 開催案内

地産地消や国産農林水産物の消費拡大等に関する農林水産省の表彰事業受賞団体の実践者から、その活動内容など最前線のノウハウを直に学ぶセミナーを全国5か所で開催します。

●日時：2017年1月24日（火） 13:00～16:30

●会場：エッサム神田ホール1号館 2階・多目的ホール

東京都千代田区神田鍛冶町3-2-2 TEL03-3254-8787 ※JR神田駅北口・地下鉄銀座線神田駅より2分

●参加費無料（定員60名） 地産地消や国産農林水産物・食品の消費拡大を推進する生産者・実践者・企業・教育関係者・行政関係者・支援者等、地産地消や消費拡大に関して関心がある者はどなたでも参加できます。

## ●プログラム

13:00 開会（開場12:00～）

13:10 事例紹介 各30分

①生産者組織と流通事業者が連携した新たな物流システム

●パルシステム生活協同組合連合会（東京都新宿区）

商品開発本部 産直部長 島田 朝彰

～生産者組織と流通事業者が連携した新たな物流システムを確立させ、九州圏から首都圏へ質の高い農産物を届ける～ ☆フード・アクション・ニッポンアワード2015受賞☆

②行政・JA・生産者の連携で、学校給食に地場産物を届ける

●JA東京むさし小平支店（東京都小平市）

指導経済課長 窪田 文一

～行政・JA・生産者等の地域内連携で、学校給食に地場農産物を納める仕組みを確立。食農教育を地域ぐるみで推進する～ ☆平成28年度地産地消等優良活動表彰・食料産業局長賞受賞☆

③「農家の直売所」を全国展開するビジネスモデル

●株式会社農業総合研究所（和歌山県和歌山市）

取締役副社長 堀内 寛

～量販店内で「農家の直売所」を全国展開する。産地毎に集荷施設を設け、農産物流通の新たなビジネスモデルを確立させた～ ☆フード・アクション・ニッポンアワード2014受賞☆

15:20 質疑応答・意見交換 約70分

●コーディネーター

東京農工大学大学院 教授 野見山 敏雄

～農産物流通が専門。地産地消等優良活動表彰・審査委員を務める～

16:30 閉会



セミナー企画・運営 （一財）都市農山漁村交流活性化機構（まちむら交流きこう）業務部 地域活性化チーム  
〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町4番地 神田金子ビル5F 電話：03-4335-1984（土日祝祭日はのぞく）  
FAX：03-5256-5211 メール：chisan@kouryu.or.jp URL：<http://www.kouryu.or.jp/>

主催 農林水産省

企画・運営 一般財団法人都市農山漁村交流活性化機構（まちむら交流きこう）